



とこは  
**常葉**

仙台市立茂庭台中学校  
校長 菊地 淳

生徒数 118名(令和5年4月21日現在)

TEL 281-3121 FAX 304-8254

<https://www.sendaic.ed.jp/~moniawjh/>

## 1学期中間考査 学びの手応えを確認できたでしょうか。

6月23日（金）、1学期中間考査を行いました。

生徒は、この中間考査を一つの目標として、中総体前から計画を立て、家庭学習に取り組んできました。また、この週には、放課後に「みんなで茂庭塾」、「茂庭塾」を実施し、テスト直前にそれぞれが頑張りたい教科を選び、学習に取り組みました。特に、1年生は中学校に入って初めての考査ということで、テストに対する緊張感があったことと思います。

試験については、おおむね、本日の各教科の授業の中で返却いたしました。生徒には、点数だけを見て一喜一憂するのではなく、日頃の自分の学習を見直す良い材料とするように各授業で話しております。授業での講評や解説を基に、自分の現時点での知識・技能の定着の度合い、それから、思考や表現の広まり、深まりを確認し、今後の自分の学ぶ姿勢を見直すことを期待しています。

御家庭におかれましても、お子様が点数だけで判断して落ち込んだり、得意になったりすることのないように、ぜひ前向きな声掛けをしていただきますようお願いいたします。テストの点数だけが成績評価の材料ではありません。授業の中での粘り強い取組や、学びを適切に自己評価し、次へ向かう力も大きく評価していますし、授業の中での成果物や作品なども含め総合的に評価しています。御家庭でもこうした点を踏まえ、お子様とぜひお話し合ってください。



## 地域防災訓練 いざというときに備えて……

6月24日（土）、地域防災訓練を実施しました。

児童生徒は、それぞれの住所に応じて、指定避難所となっている小学校、中学校に移動する訓練を行い、その後、小学校・中学校内で防災学習を実施しました。

前年度に続き、今年度も太白消防署茂庭出張所の援助をいただき、「防災スタンプラリー」と称して、校内の消防設備チェック、煙の部屋脱出訓練、応急手当、消火器訓練を行いました。小中学校の児童生徒と一緒に体験を通して学び、非常に有意義な訓練となりました。中学生は同じ地区の小学生を優しくリードし、面倒見の良い一面を見ることができました。

その後、中学校生徒は、避難訓練および引き渡し訓練を行いました。引き渡し訓練において、多くの御家庭に御協力をいただきましたこと、改めて御礼申し上げます。

また、本校体育館では、地域の方々が中心となって、避難所の運営についての確認や、物資の確認を行う訓練がありました。このように、東日本大震災の教訓を生かし、いざというときに備えて、適切な行動を取り、自助・共助の力を育むことは、大きな課題だと思います。学校でも防災教育を通じて、生徒の防災対応力を高めるよう努めてまいります。御家庭でも、ぜひこの機会に、非常変災時の避難の仕方や連絡の取り方、非常用持ち出し物の確認などを行っていただき、お子様の意識の向上を図ってくださいますようお願いいたします。



小・中一緒に行動



煙で見えない！



消火器訓練



ラップを使った処置